

ぬちぐすい新聞

令和 2年 8・9月 第36号

発行

沖縄市地域包括支援センター西部北

沖縄市胡屋 7-1-28

098-988-5525



生活支援コーディネーター

(比嘉 久美子)



「園田子ども食堂」

今年の夏はテイクアウトで！！

夏休み期間中に子ども食堂が行われました。昨年までは公民館で食事を行っていましたが、今年は感染症対策を万全に、アルコール消毒、検温をしっかりと行い「テイクアウト」の方法で行われました。多くの地域の子ども達が、お弁当を受け取り嬉しそうに帰っていく様子が見られましたよ～。地域の子ども達が元気に育っていくといいですね～ (*^_^*)

「また明日も来てね～」と声かけ



手作りのさんぐわー



自治会長と地域を探検してみた♪

八重島の親川自治会長と、社協職員と一緒に、八重島地域を散策しました～！以前は畑として使われていた場所や、学校の通学に使われている路地など、主に地域の方が使う道を歩きました。この道がこの道に繋がっているんだあ！？やパイヤが多い！などの発見も多かったです。この場所がこうあったら良いなあ等の話もでき、楽しい探検になりました～！！



ぬちぐすい出前講座「キッズサポーターの部」開催しました～！！

以前より、「地域で何かやりたい！」と相談があった中の町のももやま子ども食堂のスタッフと中高生を対象に出前講座を開催しました。前半は地域の高齢者から依頼のあった水やりボランティアの実施、後半は地域で自分達ができる事は何だろう？を考える「地域を支えるボランティアミーティング」を行いました。子ども達の自主性を1番に考え、なるべく大人は口出しせず会を進めました。子どもならではの発想を引き出し、実現に繋がるような話し合いができました。今後も、年齢や活動に合わせた講座として将来地域の担い手となる子ども達を対象とした講座を行っていきたくて考えています。お気軽にお問い合わせ下さいね。

ぬちぐすい出前講座に関するお問い合わせ：生活支援コーディネーター(098-988-5525)



地域の宝物発見(*^_^*)♪



7月にももやま子ども食堂にて行われたぬちぐすい出前講座の開催後、地域で2つのステキな活動が行われましたよ～ (*^_^*)

1つ目は水やりボランティアの際に収穫したドラゴンフルーツをお土産に病院へお見舞い（水やり先の高齢者が入院中であったため、病院相談員に渡しました）を行う活動！とても喜ばれていたそうですよ～。



そして2つ目は、地域交流の「交換ノート」の実施！！ももやま子ども食堂の子ども達、中の町自治会長、中の町に住む方々がノートを通して交流していきます！



普段は関わる事がない世代との交流が行われるのではないかと思います！また、会わなくてもコミュニケーションが取れるツールとしてコロナ禍でも活躍しそうですね☆

包括2層 SC（生活支援コーディネーター）として・・・
コロナ禍で活動休止や自粛が続く中、様々なコミュニケーション方法を地域の方々と一緒に模索していけたらと思っています。



（左から）ももやま子ども食堂菅原さん、中の町自治会長照屋さん、包括2層 SC 比嘉

9月は世界アルツハイマー月間(オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーです)

9月が認知症の啓蒙月間となっています。沖縄市では認知症パネル展を開催します。

認知症パネル展：9月9日 13時～11日 16時（沖縄市役所 1階ロビー）

他にも全国的な活動として、「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう」という思いを共有し全国各地でオレンジ色の花を咲かせていくオレンジガーデニングプロジェクトや、アルツハイマーの日である9月21日周辺でライトアップを行うなどの取り組みがありますよ～！厚生労働省のホームページからも詳しく知ることができます。興味がある方は是非検索してみてくださいね～！！また、沖縄市の各地域包括支援センターには「認知症地域支援推進員」がいます。認知症についての相談や、講座の調整など行うことができます！！お気軽にお問い合わせ下さい。沖縄市地域包括支援センター西部北（098-988-5525）

～ GoGo25!! ～

おうちで自由研究～♪
初めてのミニトマト栽培。
まだまだ実が生る様子はありませんが、気長に育てていきたいなあと思います。今後はバジルも育てて一緒に食べたいなあ・・・



1ヶ月後



「まるラジ」
FMコザ 76.1
毎週火曜日
10:30～放送中

これってどういうこと？こんな記事載せてほしい!! 等気付いたこと教えてください～☆